

II その他の情報収集提供業務

1 消費者代表との意見交換会

中期計画においては、「消費者等への情報の提供については、消費者等の視点に立ってその要望に応えた分かりやすい情報とするため、消費者等との意見交換会等を通じた双方向・同時的な情報や意見の交換を行うことにより、消費者等の理解の促進を図る」としている。このことから、双方向、同時的な情報や意見の交換により、消費者等の理解の促進を図るため、以下のとおり消費者代表との意見交換会を実施した。

開催日	分野	議 題 等
平成24年6月8日(金)	畜産	<ul style="list-style-type: none"> ・安全と品質にこだわる牛づくり ・牛肉が食卓に届くまで ・食肉流通の概要と検討課題

2 メディアとの意見交換会及び「消費の道しるべ」等への掲載

消費者に目が向いているメディアから消費者ニーズを把握するため、メディアとの意見交換会を実施するとともに、消費科学連合会が発行する「消費の道しるべ」及び全国地域婦人団体連絡協議会が発行する「全地婦連」に消費者の関心のある記事を掲載した。

また、機構の各業務や業務を通じて得られた様々な情報について、広報活動をはじめとした様々な手段・方法で広く国民に知ってもらうため、情報の社会的発信の強化として、隔月に広報誌「a l i c」の発行及びセミナーを実施した。

(1) メディアとの意見交換会

開催日	分野	議 題 等
平成24年5月10日(木)	全般	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の穀物事情 －中国・アルゼンチンのトウモロコシ需給動向－ ・食肉・乳製品の需給事情 ・野菜の輸入動向、中国の野菜生産及び輸出動向
平成24年5月28日(月)		<ul style="list-style-type: none"> ・世界の穀物事情 －中国・アルゼンチンのトウモロコシ需給動向－ ・豪州・NZの酪農畜産について、我が国の生乳・乳製品需給とALIC ・野菜の輸入動向、中国の野菜生産及び輸出動向
平成24年11月26日(月)		<ul style="list-style-type: none"> ・世界の穀物事情 ・我が国の砂糖をめぐる事情

(2) 「消費の道しるべ」への寄稿

掲載月	掲載内容
7	バターの需給について

8	野菜をおいしく食べる
9	甘い砂糖の癒し効果
10	でんぷんの原料作物について
11	肉用牛繁殖経営と新規参入者への支援について
12	今年の冬は鍋料理で美活！
1	さとうきびについて
2	知っていますか？でん粉の利用
3	知って、見て、活用できる、情報コンテンツ

(3) 「全地婦連」への寄稿

掲載月	掲載内容
7	日本の砂糖を支える仕組み
9	豚肉生産と農家への支援について
2	ベジ探を利用して野菜を上手に購入しましょう

(4) 広報誌の発行

発行月	主な掲載内容
5	日本の砂糖を支える島「川満さんのさとうきび栽培」
7	多様な育種と意欲的な生産者による長崎県のばれいしょ生産
9	地域の酪農家を支える酪農ヘルパー ～北海道・音更町ディリーサービスを訪ねて～
11	北海道の砂糖生産 ～農事組合法人オホーツク網走26の取組み～
1	話題のトマトケチャップとトマト生産を支える人づくり
3	エコフィード利用でコスト低減と肉質向上！（山形県） ～森谷畜産の和牛肥育の取組み～

(5) セミナーの実施

実施月	主なテーマ
3	「逼迫する世界の食糧需給と日本農業の課題」 株式会社資源・食糧問題研究所 代表 柴田明夫氏（前丸紅経済研究所代表）
4	「ブラジル農業事情報告」 ・ブラジルの新興農業開発地域ーマトピバ地域ー 調査情報部 調査役 星野 和久 ・拡大するブラジル農業投資

	<p>－中国の輸入増がもたらす食料供給構造の変化－ (株)農林中金総合研究所 主任研究員 阮 蔚 (ルアン ウエイ)</p>
5	<p>「野菜の機能性や食べ方等に関する新たな知見について」 デザイナーフーズ(株) 取締役 市野真理子</p>
6	<p>「食と農を基盤とした地域経済の活性化」 東京農業大学 名誉教授 小泉武夫</p>
6	<p>「ニュージーランド酪農における生産拡大の可能性」 調査情報部 部長 岩波道生、前田昌宏</p>
7	<p>「地域農業の活性化への挑戦と課題」 伊藤忠グループ(株)食料マネジメントサポート シニア・アナリスト 平野昭</p>
9	<p>「食品表示を巡る事情と課題」 財団法人 食の安全・安心財団 事務局長 中村啓一</p>
10	<p>「世界の飼料穀物事情」 ・干ばつの影響を受けた2012年の米国トウモロコシ事情 調査情報部 調査役 小林 誠 ・中国のトウモロコシ需給事情 調査情報部 審査役 河原 壽</p>
11	<p>「世界の飼料穀物事情」 ・アルゼンチンのトウモロコシ事情 調査情報部 横打友恵 ・豪州における穀物生産見通し 調査情報部 伊藤久美 ・ウクライナにおけるトウモロコシの生産・輸出拡大の可能性 調査情報部 審査役 新川俊一</p>
12	<p>「ブラジルの砂糖及びエタノール産業を巡る状況」 調査情報部 日高千絵子</p>
1	<p>「放射能と食の安全」 倉敷芸術科学大学 学長 財団法人 食の安全・安心財団 理事長 唐木英明</p>
2	<p>「中国の野菜事情」 調査情報部 審査役 河原 壽</p>
3	<p>「食材の安定供給について～生鮮野菜の供給計画～」 伊藤忠グループ(株)食料マネジメントサポート 社長 福田高志</p>